

2026年度(令和8度)

福山市春日町四丁目地内

春日池公園ばら病害虫防除業務委託実施設計書

委
託
概
要

薬剤散布 13回/年

【 特 記 仕 様 書 】

1 適用

- (1) 本特記仕様書は、「春日池公園ばら病虫害防除業務委託」に適用する。
- (2) 本特記仕様書に記載のない事項については、福山市業務委託契約約款(契約書を含む。)、設計図書(別冊図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。)その他関係規則によること。
- (3) 本業務委託の施工に当たり、関係諸法令、通達及び業務施工に関する協定事項等を遵守するとともに、官公署への届出、許認可等の手続を速やかに行い、発注者に報告すること。

2 目的

本業務は、春日池公園のばらについて、病害予防、害虫駆除、肥培管理等を行い、ばらを良好な状態に保つことを目的とする。

3 施工管理

施工は、ばらの状態を細かく観察し、ばら病虫害防除薬剤計画を基に監督員と協議を行い、計画を決定すること。なお、受託者は責任を持って当業務委託内の植物の管理を行うこと。また、受託者は、ばらの管理状態を作業日報の提出時に報告し、必要があれば管理方法等を発注者と協議し、ばらを良好な状態に管理すること。

(1) 薬剤散布

施工前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。

薬剤散布施工時には必ずマスク等の着用をし、薬剤の使用量及び名称を作業日報の提出時に報告すること。薬剤散布は、通常農業用として使用する動力噴霧器を用い、噴霧口は3～5頭口等(ジェットノズルは不可)を用いて行うものとする。散布開始は、早朝6時から夜露が乾いてから行う。また、6～8月の間は、日中高温時の作業は避けること。

4 安全対策

- (1) 薬剤散布は風向等を考慮の上、立入禁止区域を定め、看板、バリケード等にて明示し、公園利用者への周知を十分行うこと。
- (2) 土曜日、日曜日、祝日及び園内で行事が予定されるときは、薬剤散布を行わないこと。

5 材料承認

受託者は、当該業務委託で使用する材料について、成分等が分かる資料を事前に監督員へ提出し承諾を得ること。

* 本 委 託 費 * 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本委託費					工種：公園工事 単価適用日：0-08.02.01 施工地域補正区分：補正なし
薬剂散布工					
薬剂散布 標準散布薬液量 1,200L/回	13	回			単第0-0001表
直接委託費					
共通仮設費率分					
計算情報… 対象額… 率……………	1	式			
共通仮設費計					
純委託費					
現場管理費 計算情報… 対象額… 率……………	1	式			
委託原価					
一般管理費 率分 計算情報… 対象額… 率……………	1	式			
一般管理費計				0	
委託価格				0	
消費税相 当額 計算情報… 対象額… 率……………	1	式		0	0=0*0.10 0 0.1
委託費計				0	

施 工 単 価 表

薬剤散布

標準散布薬液量 1,200L/回

単第0-0001表

1 回 当 り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.54	人			
造園工	0.54	人			
軽作業員	0.54	人			
普通トラック運転（2 t 積）	0.54	日			単第0-0002表
薬剤費	30	%			
農薬及び展着剤	3	%			
諸雑費	1	回			
*** 単位当たり ***	1	回			

福 山 市

普通トラック運転（2 t 積）

単第0-0002表

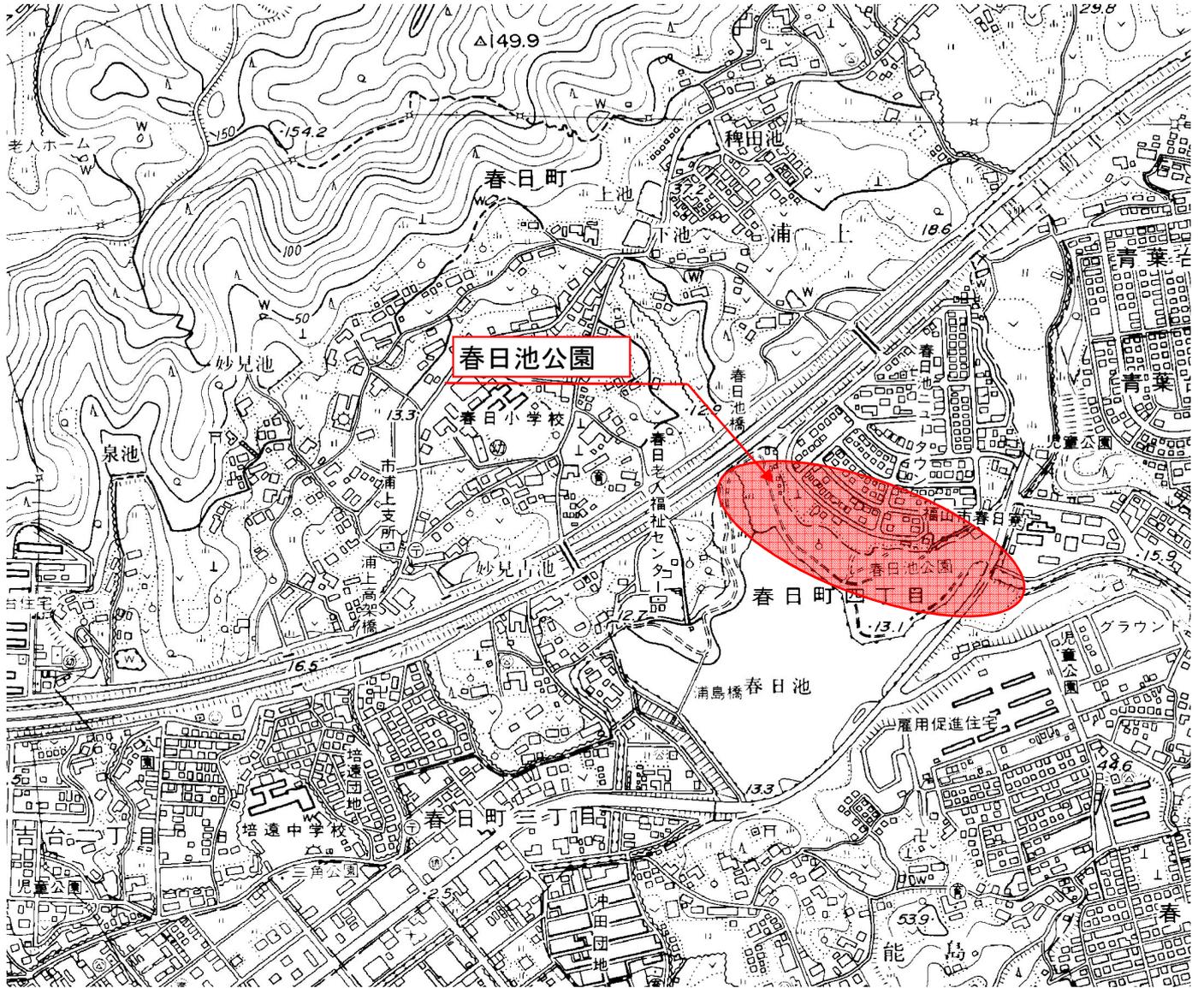
1 日 当 り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	20	L			
機械損料 普通 2.0 t	1	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			

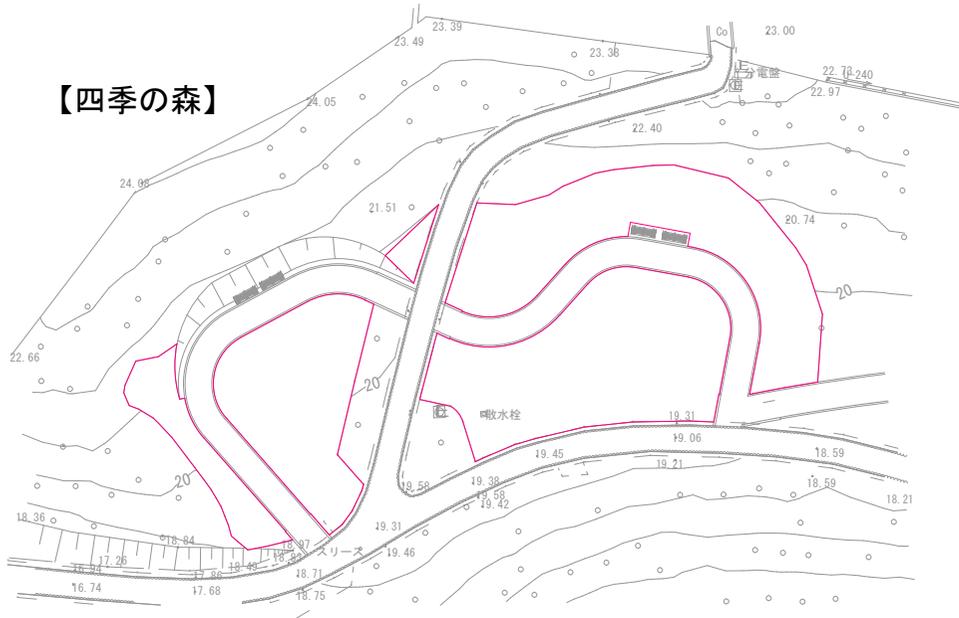
福 山 市

位置図

s=1:10000



【四季の森】



標準薬剤散布量 1,200L/回

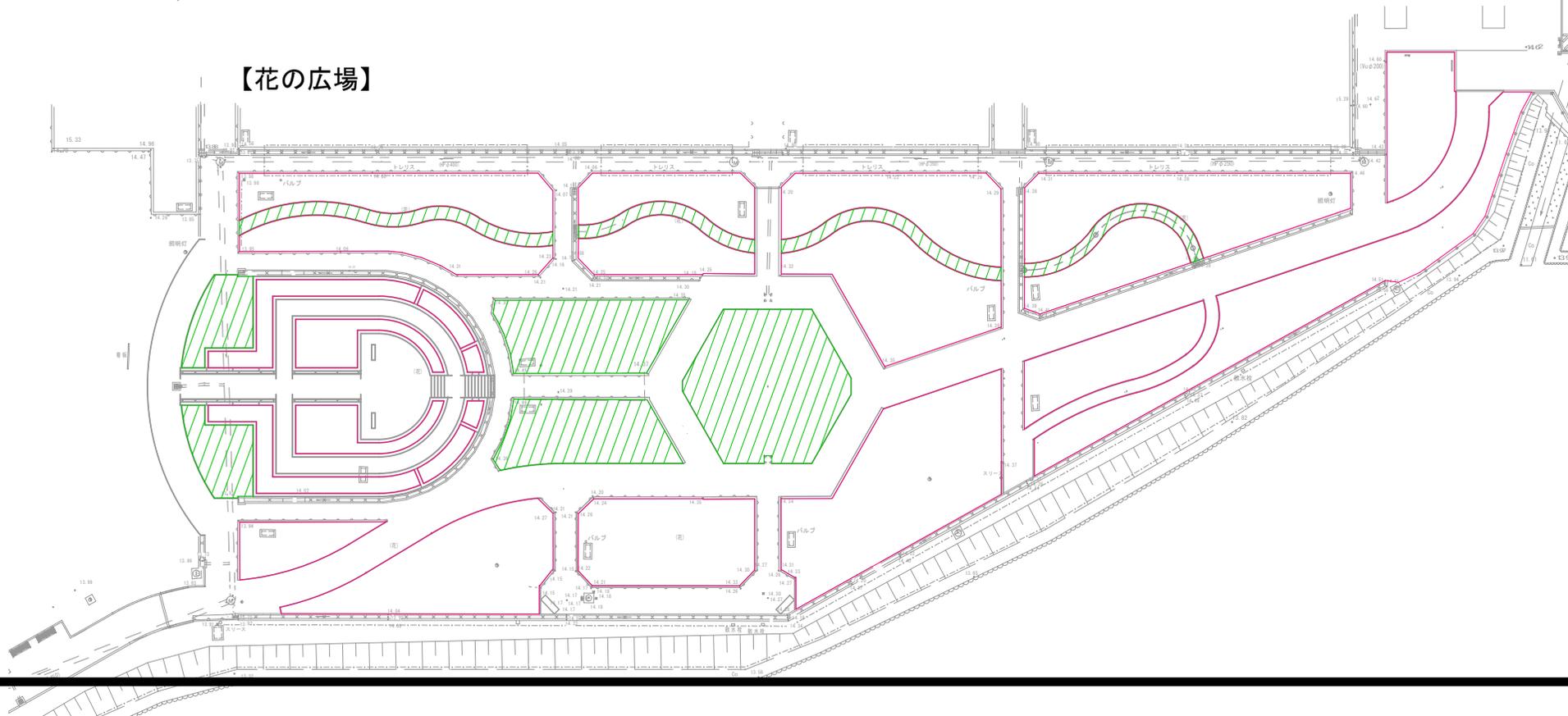
【花の広場】

ばら植栽 N=2,300株

【四季の森】

ばら植栽 N=1,009株

【花の広場】



2026度(令和8年) ばら病害虫防除薬剤計画

回数	月	日	殺虫剤	濃度	適用	殺菌剤	濃度	適用	備考
1	4		ダントツ水溶剤	2000倍	アブラムシ リン翅目昆虫等	ジマンダイセン水和剤	500倍	べと病 黒星病等	※散布時期：4月上旬 枝にもしっかりと散布すること。
			オルトラン水和剤	1000倍		ダコニール1000	1000倍		
2	4					オーソサイド水和剤80	600倍	黒星病 立枯病	※散布時期：4月中旬 枝にもしっかりと散布すること。 アザミウマ、ハダニ類にも登録あり
						ポリオキシシンAL水溶剤	2500倍	うどんこ病 灰かび病	
3			アクタラ顆粒水和剤	1000倍	アブラムシ リン翅目昆虫等	ショウチノスケ フロアブル	2000倍	うどんこ病	※散布時期：4月下旬 枝にもしっかりと散布すること。
4	5		アグリメック	500倍	ハダニ、 アザミウマ類	パレード20フロアブル	4000倍	うどんこ病 黒星病等	※散布時期：4月下旬～5月上旬
5			ダニオーテ フロアブル ディアナSC	2000倍 2500倍	ハダニ類 アザミウマ類 リン翅目昆虫等	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	うどんこ病	※散布時期：5月中旬（ばら祭前）
6	6		オルトラン水和剤	1000倍	カイガラムシ等	アンビルフロアブル	1000倍	うどんこ病	※展着剤：アプローチBI (1000倍) 株元にもしっかりと散布すること
			モスピラン 顆粒水溶剤	2000倍					
7	7		オルトラン水和剤	1000倍	リン翅目昆虫等 ハダニ	フルピカフロアブル	2000倍	うどんこ病 黒星病	株元にもしっかりと散布すること
			ダブルフェース フロアブル	2000倍					
8	8		オルトラン水和剤	1000倍	アブラムシ リン翅目昆虫等	アフエットフロアブル	2000倍	うどんこ病 黒星病	
9回目以降の薬剤散布は、秋の剪定後に行うこと。 散布のタイミングに関しては、監督者との協議し、決定すること。									
9	9		ダントツ水溶剤	2000倍	アブラムシ リン翅目昆虫等	ジマンダイセン水和剤	500倍	べと病 黒星病等	※散布時期：秋の剪定後 株元にもしっかりと散布すること。
10			アフアーム乳剤	1000倍	アザミウマ類 リン翅目昆虫等	パレード20フロアブル	4000倍	うどんこ病 黒星病等	
11	10		アクタラ顆粒水和剤	1000倍	アザミウマ類 リン翅目昆虫等	ラリー乳剤	3000倍	うどんこ病 黒星病	※散布時期：10月中旬頃
12			ディアナSC	2500倍	アザミウマ類 リン翅目昆虫等	サルパトールME液剤	3000倍	うどんこ病 黒星病	※散布時期：10月下旬頃
13	11		モスピラン 顆粒水溶剤	2000倍	アザミウマ類 リン翅目昆虫等	ジマンダイセン水和剤	500倍	べと病 黒星病等	※散布時期：11月上旬頃

●本資料で使用する薬剤の毒性は、アグリメック、モスピラン顆粒水溶剤は劇物です。これ以外の薬剤は普通物です。

●展着剤は、アピオンE(1000倍)を使用してください(ただし、6月はアプローチBI(1000倍)を使用してください)。

※本資料は参考資料です。病害虫の発生状況を確認し、最適な薬剤を使用してください。

- ・ダニが多発した場合、次のどちらかの薬剤+サフオイル(500倍)を使用してください。
コロマイト水和剤(2000倍)
ダニサラバフロアブル(1000倍)
- ・リン翅目昆虫(オオタバコガ、ハスモンヨトウ)が多発した場合、次の薬剤を使用してください。
フェニックス顆粒水和剤(4回以内)
- ・ゴマダラカミキリの発生がある場合は、ダイリーグ粒剤(30g/m²)を散布(6月)してください。
- ・10月の気象状況次第で追加の薬剤散布をお願いすることもあります。